

国立大学法人島根大学役員会（第411回）〈議事要録〉

日時 令和6年9月3日（火） 14:00 ~ 15:15

場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）

出席者 大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，宮脇理事，上野理事
オブザーバー 吉田監事，栗原監事

〔陪席：事務局次長，企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長事務取扱〕

議決事項1 総合戦略会議規則の廃止について

- 増永理事から資料に基づき，総合戦略会議規則の廃止について説明があった。
- 栗原監事から，総合戦略会議の廃止後も，引き続き，学長がリーダーシップを機動的に発揮できるように，執行会議等の全学会議を効率よく運営していただきたいとの意見があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項2 給与の一部控除に関する労使協定の締結について（京田団地及び曲り田団地における駐車料金の控除にかかるもの）

- 増永理事から資料に基づき，給与の一部控除に関する労使協定の締結について（京田団地及び曲り田団地における駐車料金の控除にかかるもの）説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

協議事項1 定期モニタリングの実施について（火災・災害発生時の避難誘導體制）

- 大川理事から資料に基づき，定期モニタリングの実施について（火災・災害発生時の避難誘導體制）説明があった。
- 栗原監事及び松崎理事から，字句の統一及び修正について意見があった。
- 松崎理事から，障がいのある学生及び教職員への対応について，法律にも規定されており，学内における避難誘導の体制整備を進める必要があるとの意見があった。
- 椎名理事から，出雲キャンパスでは附属病院の中に災害医療・危機管理センターを立ち上げており，毎年，複数回の大規模訓練を実施しているとの発言があった。

報告事項1 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請について

- 増永理事から資料に基づき，地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請について報告があった。

報告事項2 広報マニュアル（通常編）の一部改正について

- 増永理事から資料に基づき，広報マニュアル（通常編）の一部改正について報告があった。

報告事項3 広報マニュアル（危機管理編）の一部改正について

- 増永理事から資料に基づき，広報マニュアル（危機管理編）の一部改正について報告があった。
- 栗原監事から，マニュアルは非常にボリュームがあるため，即座に対応を確認できるように簡易版のポケットマニュアルを作成して活用することでより浸透しやすくなるのではないかとの意見があった。続けて椎名理事から，医学部附属病院ではトラブルがあった際に対応できるよう医療安全管理・危機管理対応ポケットマニュアルを作成しており，広報マニュアルについてもポケットマニュアルを作成してはどうかとの意見があり，増永理事から，検討するとの発言があった。

- 栗原監事から、現に災害が発生していて状況が刻々と変化する場合には、現場で指示を行う責任者が会見に対応すると現場に混乱を生じさせるため、現場対応とプレス対応を分ける体制が必要との意見があった。

報告事項4 内部統制システムに係るモニタリング結果の業務反映状況について

- 金山理事から資料に基づき、内部統制システムに係るモニタリング結果の業務反映状況について報告があった。

報告事項5 附属病院運営状況について

- 椎名理事から資料に基づき、附属病院運営状況について報告があった。

報告事項6 研究費の不正使用防止の取組状況についての監査結果報告

- 吉田監事から資料に基づき、研究費の不正使用防止の取組状況についての監査結果報告について報告があった。

報告事項7 全学委員会の議事報告について

- 資料に基づき、書面による報告があった。
- 松崎理事から、クロス教育について、履修者の増加に向けての体制を整備するとともに、今後は1年生を対象にリコメンドメールを送り、クロス教育としての必要単位を取得するよう推奨していくとの発言があった。

その他

- 宮脇理事から、国内の人口減少が進む中で、留学生を受け入れるとともに企業で働く先輩外国人との交流を通して、留学生と企業とのコミュニティを広げていくことが重要との意見があった。
- 上野理事から、安否確認システムを活用した訓練の実施などを通して、災害発生時の避難誘導體制のルール化を図ることで、実際に災害が発生した時の対応につなげてほしいとの意見があった。